

全議員で「成果」をしっかりと審査!

9月定例会会期中の9月14日、15日の2日間、議員全員で構成する決算審査特別委員会を開催し、平成27年度決算について審査を行いました。
委員長に勝又一徳委員、副委員長に菅澤環委員を選任しました。ここでは質疑の一部を要約してお伝えします。

一般会計



勝又一徳決算審査特別委員長

鵜澤茂委員 現在の芝山鉄道利用者駐車場の場所に某エアラインのホテルが建設されるそうですが、今後の駐車場確保はどうなるのか。

企画空港政策課長 現在借りている駐車場用地は今年度末で契約期限が切れ、継続契約ができないと芝山町から話がありました。運営協議会で今後の運営を協議していきたい。



芝山鉄道利用者駐車場はどうなる?

石渡悦子委員 こども園臨時職員の雇用年数について、保育士は専門職です。地方公務員法に定められた原則6ヵ月までの雇用期間を継続し、最長何年まで許可されるのか。それは適正なのか。
総務課長 臨時的任用は最長でも1年ですが、こども園の臨時職員、保育教諭職は1年に限らず雇用しています。実態は労基法の日々雇用の考え方での雇用ですので、常時雇用できる形にできないか制度的なものを見直したい。

高坂恭子委員 松山清掃工場施設の使用はあと4年ですが、その後についての方角性は。

生活環境課長 ごみ処理の広域化の計画の中で、4年後については香取広域



4年後のゴミ処理は...

所一重委員 昨年の職員の不祥事にかかる町長、副町長、当時の担当課長・係長の処分による給与等の影響額は。担当上司については国の基準に基づいて処分を決め、町長はご自身で決めた。約1年経過し、自分を含めた処分、担当上司の方が町長より処分内容が重い事に対し、自分の判断に誤りがなかったかお聞きします。

総務課長 町長、副町長は給料の10分の1を1ヵ月でそれぞれ7万8500円と6万4400円。課長・係長は給料の10分の1を2ヵ月と勤勉手当の減額でそれぞれ33万8000円と21万3000円です。

町長 周辺の隣接する市町の事例等を見て、そのあたりでいいのではこの思いであり、現時点でそれをどうこうという意識はありません。

学校給食センター事業特別会計

土井清司委員 給食費の滞納繰越分はどのように徴収しますか。

学校給食センター所長 最初は手紙で通知します。未納が続くような場合は電話で、それ以上の方は町の施設に来ていただき面談し、お願いしています。

石渡悦子委員 学校給食は教育の一環と考えた場合、滞納を繰り返すだけでなく、経済的な理由で払えない方には

のごみ処理事業に加入させていただく方向で話し合いを進めています。

石渡悦子委員 非耕作地や遊休農地の調査方法、結果の時期、それに基づいた課税強化の時期は。また、不在地主の取り扱い。

産業経済課長 昨年度末、今年度と農業委員の協力で現況調査をし、遊休農地所有者に耕作や貸付の意思確認をしていますので、今年度から課税強化の措置とはなりません。不在地主への対応としては、税務課とも連携し納税通知書が到達しているかの情報を得て通知をしていきます。

菅澤昌則委員 飯土井橋から上流の栗山川沿岸基盤整備事業の進捗状況は。
産業経済課長 一昨年、昨年に説明会をし、今年3月に推進協議会を立ち上げ、各地域での受け手を明確にし、再度説明会、意識調査をしています。アンケート結果を踏まえ、今後の農業経営を再考いただき、基盤整備に協力いただく形で進めています。

菅澤昌則委員 飼料米、WCSが増えて食用の多古米が集まりにくくなっていますが、町の考えは。
産業経済課長 県、本町でも需給調整が進んでいない中で、多古米のブランド化を進めながらWCS等の協力もいただいている状況です。

病院事業会計

土井清司委員 9000万円の赤字決算ですが、特に今努力していることは。絶対に必要な地域医療を担う病院です。町からの繰出金の額は。

病院事務長 診療報酬の改定に伴い収入の中で加算がとれるものの精査、近隣病院に声をかけてのMRI稼働率向上、後発医薬品の使用率拡大など病院全体で経費の削減に努めたい。町からは6200万円余りの繰り入れです。

水道事業会計

鵜澤茂委員 将来に向けて、使用水量の減少による料金収入の減少と減価償却費の増加による赤字が予測されますが、料金改定についてどう考えていますか。

生活環境課長 中長期的にみて大きな管の布設替え等、収入を見込まなければならず、5年、10年、15年先での料金体系を視野に入れ検討していく状況です。

※WCS…ホルクroppサイレージ。稲の実と茎葉を同時に収穫し、フィルムでラッピングして発酵させた牛の飼料。



学校司書の配置で読書に関心をもつ生徒が増えつつある

セキュリティについてはこれからも強化していきたい。

那須保秋委員 教育の成果である全国学力テストの結果について、講評を含め教育長の感想は。

教育長 昨年度、中学校は全国、県の平均より若干低かったので学校でも対策をとりまして、今年度、小学校は国語、算数ともに全国、県の平均を上回っています。中学校は数学が点数差で平均を割っていますが、国語は上回っています。これは小・中学校ともに国語指導、読書指導に力をいれており、全校に学校司書を配置し読書から国語の力をつけていくことで非常によい結果が現れていると考えます。

所一重委員 プレミアム商品券の換金率と換金されなかった額は。
産業経済課長 換金率は96・3%で、換金されなかった額は50万3500円です。

菅澤環委員 特産品の開発者から作っても販売するところまで面倒見てもらえないとの声があります。販売について町のかかわりは。
産業経済課長 出口戦略を考えた講習会を開催しています。今後は商品開発に限らず、パッケージから販路等もアドバイスを受けながら実施していきたい。

石渡悦子委員 町道の草刈り委託契約の内容で、刈った草やごみの処分はどうなっているのか。県道の草刈りのごみ処理も対応するよう県に要望してほしい。

都市整備課長 入札に付す幹線町道は刈ったままですが、場所によっては草の処分をしているところもあります。県道については、現状を把握し、県に強く要望していきたい。環境美化の視点から、町でも対応できるものは対応する考えです。

菅澤環委員 図書館学習室の防犯対策、他の図書館では1時間に1回見回りをしていますが、町の考えは。
生涯学習課長 巡回はしていますが、